**全国農業図書がお勧めする「企業参入向け図書」**

令和元年１１月

(一社)全国農業会議所出版部

（価格はすべて１０％税込・送料別）



**１．企業の農業参入の手引（26-41、713円）**

農地の有効利用と担い手確保に向けて、地域の実情に応じて企業等を新たな農業のパートナーとして積極的に受け入れることが重要となっています。参入に関心を持つ企業等の皆さんに農業参入に必要な基礎的知識や参入の流れ、事業計画作成のポイント、参入後の留意点等についてわかりやすく解説しています。農業委員会の委員、職員、農業関係機関・団体の窓口担当者の相談の手引としてもご活用下さい。

**２．Ｑ＆Ａ　農業法人化マニュアル　第４版（28-19、897円）**

法人化のメリット、法人の設立の仕方、法人化にともなう負担などの疑問に答え、法人化するかどうか、法人設立の方法などを一問一答形式でわかりやすく解説しています。

**３．改訂３版　農業法人の設立（30-11、1,884円）**

農業法人の設立と運営に役立つ実務書。平成30年時点の税制や社会保険制度などを反映した、最新版です。法人設立の様式も付録しています。指導者はもちろん、農業経営の法人化を目指す農業者や農業法人の経営者など関係者の必携書です。農業法人の仕組みを知りたい方々の入門書としてもご活用ください。

**４．新規就農　実現への道。～ナビゲーションブック～（23-02、1,887円）**

就業フローチャートに沿って、就農までの道のりを具体例で示しながらわかりやすく解説します。特に「方向性の選択」では、作目別に新規就農者が直面する問題と解決方法を提示し、「法人就職」では法人就職マニュアルを掲載するなど、新規就農へのノウハウを紹介します。就農した先輩のインタビューも掲載した、農業を仕事にしたい人に贈る一冊です。

**５．改訂４版　農業の労務管理と労働・社会保険百問百答**

**（29-25、1,528円）**

就労務管理に関する諸制度について、農業の特性に留意しつつ、農林漁業分野で活躍する社会保険労務士がＱ＆Ａ形式で解説したものです。農業法人をはじめとして雇用者のいる経営者の方々に、労務管理と労働・社会保険の手引書として活用いただきたい一冊です。

**６．簿記**

**①改訂８版　はじめてのパソコン農業簿記**

**ソリマチ（株）「農業簿記11」体験版CD-ROM付（31-36、3,000円）**

　ソリマチ（株）の農業簿記ソフト「農業簿記11」に対応した最新版。前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成した演習用テキストで、パソコン簿記を始めたい人に最適の入門書です。

**②2019年版　青色申告から経営改善につなぐ**

**勘定科目別農業簿記マニュアル（31-37、2,160円）**

企業会計に即して記帳する場合のポイントを勘定科目ごとに整理しており、「わからないとき」に必要な部分が参照しやすく、農業簿記の“辞典”として活用できます。記帳の中から自己の経営をチェックする方法も解説した本書は、経営の改善につながる農業簿記の実務書として、研修会のテキストとして適しています。また、最新の申告書や決算書に基づく記入例も掲載。2019年10月から導入された消費税の軽減税率の取扱いについても記載。執筆者は税理士の森剛一氏。

**③「わかる」から「できる」へ　複式農業簿記実践テキスト**

**（29-11、1,681円）**

簿記の学習のヤマ場といわれる「仕訳」については、多くの仕訳例を掲載。実際の簿記相談に裏打ちされた仕訳例は読者の手元で即戦力となります。記帳のイロハから実務まで網羅した手引書として、初心者や実務経験者の心強い見方になる一冊です。

**④記帳感覚が身につく　複式農業簿記実践演習帳（27-23、418円）**

都道府県農業会議の簿記指導のノウハウを集積し、複式農業簿記実践テキストの姉妹書として作成。問題と回答を本冊に収録し、記述できる回答は別冊とし、切り離して利用できるようになっています。テキストの参照ページも掲載し、テキストとセットでの活用をお勧めします。

**７．税務**

**１）書籍**

**①令和元年度版　よくわかる農家の青色申告（31-21、830円）**

青色申告制度、申告の手続き、記帳の実務、確定申告書の作成から申告までを網羅、各種様式の記入例をまじえて、ていねいに解説した最新版の「入門書」です。令和元年度版は、消費税10％への引き上げと軽減税率や最新の記入例を掲載。あわせて「農業者（個人）の令和元年度所得税の改正のあらまし」も載せています。

**②令和元年度版　農家のためのなんでもわかる農業の税制**

**（31-19、1,140円）**

農業収入や農地等に係る所得税、法人税、相続税、贈与税のほか、消費税とその軽減税率制度の概要と解説も掲載。農業関係の税金を、農地集積・集約化、後継者対策など経営発展を後押しする特例措置など最新の税制を網羅して、わかりやすく解説しています。第２部の「農地税制Ｑ＆Ａ」では、照会の多い質問にていねいに答えています。

**③改訂２版 農地等の相続税・贈与税納税猶予制度をご存じですか（31-23、90円、8頁）**

****相続税・贈与税納税猶予制度の概要、相続税納税猶予額の計算例などを解説、相続時精算課税制度も収録しています。31年の税制改正の「事業承継税制」の創設を反映した最新版の農業者向けリーフです。

**８．日本農業技術検定過去問題集**

　日本農業技術検定は、農業についての知識・技能の習熟度を測ることができるとして、学生から社会人まで幅広く活用されています。検定の概要や、申し込み方法、勉強の仕方などもお伝えします。

**①2019年版　日本農業技術検定　過去問題集３級（31-01、1,100円）**

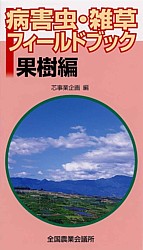
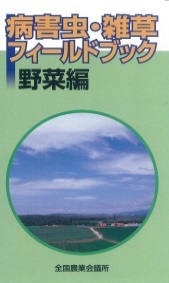
2018・2017・2016年度に行われた試験問題６回分と、現役教師による適切かつ丁寧な解説を掲載しています。



**②2019年版　日本農業技術検定　過去問題集２級（31-02、1,100円）**

2018年度に行われた試験問題２回分と、現役教師による適切かつ丁寧な解説を掲載しています。

**９．病害虫・雑草フィールドブック**



主要な病害虫・雑草をカラー写真とともに簡便に説明した、現場に携帯できる小図鑑です。

**①水稲編（17-04、1,048円）**

病害16種、害虫23種、 雑草39種を収録。

**②野菜編（17-05、1,048円）**

病害94種、害虫33種、雑草26種を収録。

**③柑橘編（17-57、1,048円）**

病害19種、害虫31種、雑草28種を収録。

**④果樹編（18-01、1,048円）**

病害43種、害虫33種、雑草22種を収録。



**10．令和版　よくわかる農政用語集　～農に関するキーワード1000～**

**（31-31、2,000円）**

農政に関する用語を中心に、現代の農についてのキーワードを約1,000語集めてわかりやすく解説した用語集です。

**11．《全国農業図書ブックレット１４》**

**いまこそ、農地をいかして めざそう地域の活性化（30-25、739円）**

本書は、平成20年度から10回に渡り実施された「耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業」の受賞組織の活動を整理･分析し、模範となる優良事例から学ぶべき遊休農地対策のポイントをまとめました。耕作放棄地の現状、遊休農地対策の枠組みなど基本的な事項もわかりやすく解説しています。

**12．実践型農業マーケティング　平岡 豊　著（18-20、837円）**

「農業マーケティングを成功させるには、経営形態と目指すべき方向を見極めて、適切な顧客層と流通チャンネルを明確にすること」（第１章マーケティングの基礎知識より）。農業分野におけるマーケティングの第一人者・平岡豊氏が、フィールドワークによって得た豊富な実例を紹介するとともに、実践的な農業のマーケティングについて述べています。



**13．多視点型農業マーケティング　-６次産業化へのヒント77-**

**平岡 豊　著（26-30、950円）**

農業マーケティングの先駆者である平岡豊氏が「実践型農業マーケティング」の続編として著した最新刊です。

日本農業はこれまで「単視点的」発想での施策が多かったのではないか？と問いかけ、新たな視点で現状を見直し、打開策を見い出すよう意識改革を促します。全国農業新聞への連載「マーケティング・アイ」から選りすぐのコラム77件を掲載。

**14．新世代の農業挑戦　－優良経営事例に学ぶ－　叶 芳和　著**

**（26-14、1,121円）**

　農業は「成長産業」という著者が、先進的な農業経営体の開拓者精神と情熱、哲学、経営スピリッツに迫り、その強さの秘密を解き明かす、農業経営事例研究の書。急速に規模拡大が進む日本農業の現状を踏まえ、農業･農村の最前線を取材し、様々な経営類型での技術革新や経営改善の取り組みを紹介します。農業経営者に元気を与える一冊です。